



2018年8月1日

各位

会社名 ヤマハ株式会社
代表者名 代表執行役社長 中田 卓也
(コード番号 7951 東証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 瀧澤 勉
(TEL 03-5488-6601)

2019年3月期第1四半期連結業績の概要と通期連結業績予想について

□ 第1四半期業績の概要 — 対前年同期増収・増益 —

2019年3月期第1四半期の売上高は、楽器事業とその他の事業で販売が好調に推移したことから、前年同期に対し39億円(3.8%)増加の1,051億円となりました。

損益については、営業利益は前年同期に対し17億円(14.6%)増加の133億円、経常利益は23億円(20.6%)増加の135億円となりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は、税金費用の増加もあり1億円(0.6%)増加の94億円となりました。

<事業セグメント別の売上高・営業損益の状況>

・ 楽器事業 売上高 691億円(前年同期比 5.3%増) 営業利益 102億円(前年同期比 23.5%増)

アコースティックピアノは中国と北米での販売が堅調に推移しました。デジタルピアノは日本を除く全ての地域で、ポータブルキーボードは全ての地域で売上げを伸ばしました。管楽器は北米と中国での販売が好調だったほか、ギターは北米、中国およびその他の新興国での販売が大きく伸びました。

セグメント全体の売上高は、前年同期に対し35億円(5.3%)増加の691億円となりました。営業利益は、19億円(23.5%)増加の102億円となりました。

・ 音響機器事業 売上高 262億円(前年同期比 1.2%減) 営業利益 16億円(前年同期比 18.4%減)

オーディオ機器は、全ての地域で販売の伸びを欠きましたが、PA機器は、欧州を除く全ての地域で売上げが堅調に推移しました。

セグメント全体の売上高は、前年同期に対し3億円(1.2%)減少の262億円となりました。営業利益は、4億円(18.4%)減少の16億円となりました。

・ その他の事業 売上高 99億円(前年同期比 7.9%増) 営業利益 15億円(前年同期比 7.9%増)

FA機器が売上げを大きく伸ばしたほか、自動車用内装部品も販売が伸びました。

売上高は、前年同期に対し7億円(7.9%)増加の99億円となりました。営業利益は、1億円(7.9%)増加の15億円となりました。

□ 2019年3月期 業績予想について

— 業績予想を据え置き、営業利益と経常利益は過去最高益を予想 —

2019年3月期連結業績予想は、5月1日公表時の、売上高 4,420億円(前期比 2.1%増)、営業利益 550億円(前期比 12.6%増)、経常利益 550億円(前期比 11.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益 400億円(前期比 26.4%減)を据え置きます。営業利益 550億円は2018年3月期の488億円を更新、経常利益 550億円は、2004年3月期の510億円を更新する過去最高益となります。

なお、本予想における想定為替レートは、前回予想の対USドル105円、対ユーロ125円から変更しておりません。

注) 文章中の売上高、損益の数値は、原則として億円未満四捨五入で記載しております。

以上

2019年3月期第1四半期業績資料

ヤマハ株式会社

2018年8月1日

	前期第1四半期実績	第1四半期実績	前期実績	当期予想 ^(*5)
	18年3月期	19年3月期	18年3月期	19年3月期
売上高	1,012億円	1,051億円	4,330億円	4,420億円
国内売上高	345億円 (34.0%)	333億円 (31.7%)	1,337億円 (30.9%)	1,362億円 (30.8%)
海外売上高	668億円 (66.0%)	718億円 (68.3%)	2,992億円 (69.1%)	3,057億円 (69.2%)
営業利益	116億円 (11.4%)	133億円 (12.6%)	488億円 (11.3%)	550億円 (12.4%)
経常利益	112億円 (11.1%)	135億円 (12.9%)	492億円 (11.4%)	550億円 (12.4%)
当期利益 ^(*1)	93億円 (9.2%)	94億円 (8.9%)	544億円 (12.6%)	400億円 (9.0%)
為替レート(決済レート)	111円/US\$ 121円/EUR	108円/US\$ 132円/EUR	111円/US\$ 126円/EUR	105円/US\$ 125円/EUR
ROE ^(*2)	10.0%	9.8%	14.5%	10.0%
ROA ^(*3)	7.1%	6.9%	10.2%	7.1%
1株当たり利益	49.8円	51.7円	291.8円	220.0円
設備投資額 (減価償却費)	35億円 (27億円)	38億円 (27億円)	246億円 (108億円)	254億円 (116億円)
研究開発費	62億円	61億円	248億円	271億円
(キャッシュフロー)				
営業活動	19億円	▲ 56億円	475億円	350億円
投資活動	▲ 68億円	▲ 43億円	48億円	▲ 250億円
フリーキャッシュフロー	▲ 49億円	▲ 100億円	523億円	100億円
期末在庫高	1,001億円	993億円	941億円	910億円
(要員数)				
国内	6,013人	5,898人	5,845人	5,900人
海外	14,347人	14,487人	14,383人	15,400人
正社員計 ^(*4) (連結範囲変動による増減)	20,360人 -	20,385人 -	20,228人 -	21,300人 -
正社員外要員(期中平均)	7,802人	7,668人	7,558人	7,700人
(事業別売上高)				
楽器	656億円 (64.7%)	691億円 (65.7%)	2,745億円 (63.4%)	2,775億円 (62.8%)
音響機器	265億円 (26.2%)	262億円 (24.9%)	1,218億円 (28.1%)	1,255億円 (28.4%)
その他	92億円 (9.1%)	99億円 (9.4%)	367億円 (8.5%)	390億円 (8.8%)
(事業別営業利益)				
楽器	83億円	102億円	346億円	395億円
音響機器	19億円	16億円	107億円	120億円
その他	14億円	15億円	35億円	35億円

*1 当期利益＝親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

*2, 3 ROE・ROAは年換算値

*4 要員数＝期末社員在籍数

*5 通期予想は前回(2018年5月発表)から変更なし

連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。